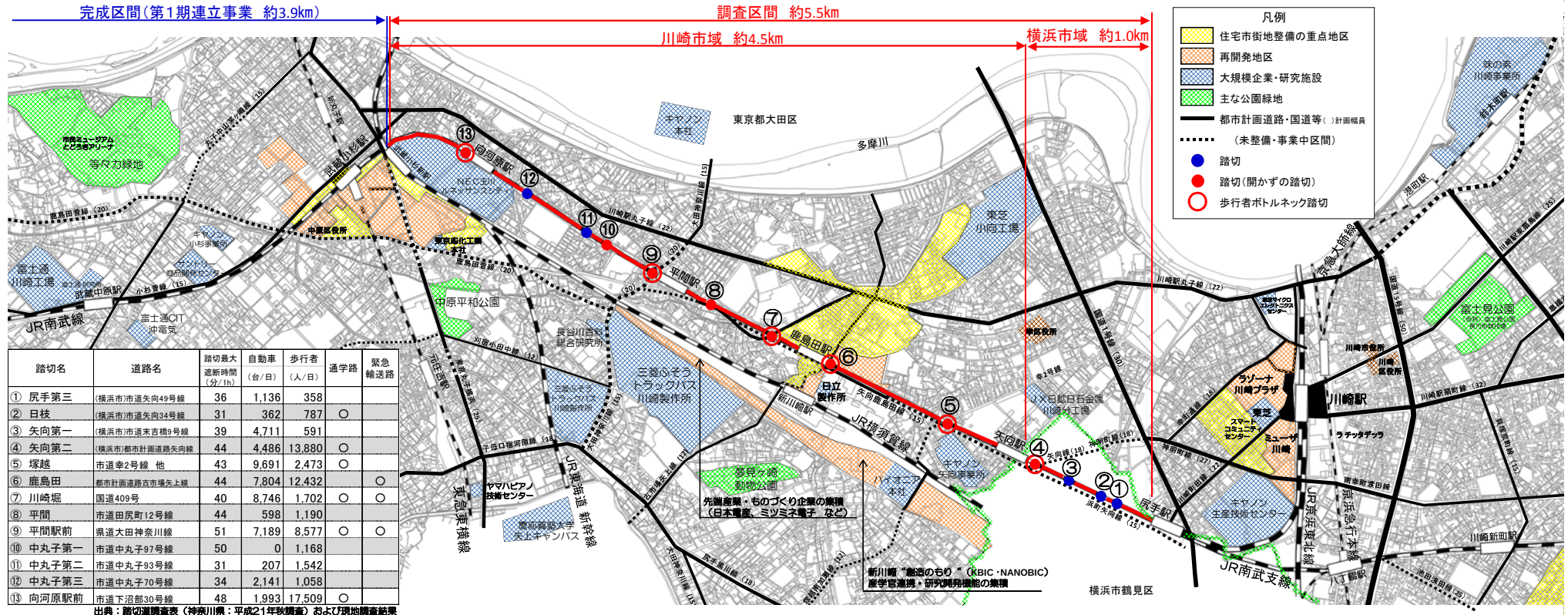


JR南武線連続立体交差事業について

資料



1 事業調査について

【調査目的】

- これまでの調査の成果を基に、国庫補助金を活用した事業調査に着手
- 事業化に向けて、基本構造や関連都市基盤の整備の基本的な考え方を検討

【調査内容】

- 現地調査：川崎市域の地質調査・測量（横浜市域は航空測量を除き既往資料による基礎調査）
 - (1) 地質調査：ボーリングによる手法により地盤構成を調査
 - (2) 航空測量：上空から土地の現況等を測量
 - (3) 路線測量：鉄道敷地、公共用地内を測量
 } 設計等に活用する図を作成
- 基本設計：(1) 横浜市域を含めた尻手駅から武蔵小杉駅的全線
(2) 川崎市域の先行的な整備着手も見据えた段階的整備
それぞれの線路配線、構造、概算事業費等の検討
- その他：駅前広場、都市計画道路などの関連事業に関する構造、事業費等の検討
(委託を別途発注)

2 地域の皆様への情報提供について

【対象範囲】

J R南武線沿線の事業調査区間に隣接する幸区・中原区の町内会関係などを予定

【今後の予定】

現地調査の着手（6月上旬頃）前に沿線地域の区町連等地域の皆様へ以下の内容を説明し、回覧やお知らせの配布などにより沿線地域へ周知を図る

- (1) 連立事業の目的、必要性
- (2) 現地調査の期間・内容

3 今後のスケジュール

